

## メディア情報技術の進展に向け人材育成等の連携協定を締結 千葉商科大学政策情報学部×花田設計事務所

千葉商科大学(学長:原科幸彦)政策情報学部(学部長:朽木量)と、有限会社花田設計事務所(代表取締役:花田義勝、本社:兵庫県芦屋市)は、VRをはじめとするメディア情報技術の進展に向け、相互連携と協働により学生のキャリアデザインを構築することを目的に、8月18日(水)に包括的連携協定を締結しました。

このたびの連携協定は、コロナ禍によりさらにニーズが高まっている建設業界でのDX(デジタルトランスフォーメーション)に尽力する花田設計事務所が、VRコンテンツやプロジェクションマッピングの制作を行っている本学政策情報学部の学生のインターンシップの受け入れや、協働事業による地域貢献等を行うものです。建築、設備の図面資料から3Dモデリングするなどの同社の技術と、同学部の強みであるVR等映像分野の技術など、相互がもつ人的・知的資源の活用を図ります。



### ◆連携内容

- ・ メディア情報系スキルを有する学生の育成……中長期インターンシップや3D測定の現場見学などの実施。
- ・ 地域まちづくりに向けた協働事業……VR・ARを活用した史跡整備等の協働実施。
- ・ VR・ARコンテンツ等の作成支援……千葉商科大学VR Lab(※)におけるコンテンツ作成支援。 など

※ VR Lab:大学の歴史や現在などを展示したMUSEUMに併設。正面左右3画面に囲まれ、バーチャルキャンパスなどを体験することができる。VRコンテンツは政策情報学部の学生が制作している。

3D測量・設計や3Dモデリング、VR・ARさらにはMR(複合現実)の製作など、メディア情報技術をもつ人材を育成するためのさまざまな仕掛けづくりを企業と大学が一緒に行っていきます。

### 千葉商科大学 政策情報学部

現代社会の諸課題に対して「地域」と「メディア」の2つ観点から新たな解決策を生み出せるよう、確かな情報分析を政策に生かす力と、豊かな表現で情報を発信する力をもった人材を育成している。「地域政策コース」では、まちづくりやビジネス戦略について学び、「メディア情報コース」では、映像、CG、グラフィックデザインなどの表現の技術と手法を学ぶ。

### 花田設計事務所

建築物に様々な情報を入力し3Dモデル化することで設計から施工、維持管理の生産性を向上させるBIM設計をはじめ、近年は3Dレーザー測量や360度天球パノラマ写真、VRなどの先端技術を活用したサービスも展開している。国土交通省が推進している「i-Construction」「i-Gesuido」「スマートシティモデル事業」にも積極的に取り組んでいる。

【本件に関するお問い合わせ先】

千葉商科大学 戦略広報室 TEL: 047-373-9968 / E-mail: p-info@cuc.ac.jp